

事業所名

キッズサポートリマ（重心多機能 児童発達支援）

支援プログラム

作成日

2025 年

3 月

10 日

法人（事業所）理念		「墨田区を障害福祉先進国区となるように、先導する」というスローガンを掲げ地域社会に貢献する。「必要な支援は作り出す」という考え方を取り入れ障がいを抱える方々がより自立して豊かな生活を送れるように支援することを目的とする。						
支援方針		家庭的で温かい雰囲気の中、子どもたちや保護者の皆様へ寄り添いながら共に悩み、共に喜び、共に歩いていく。個々の成長・発達、特性に合わせてながら活動や遊び、身体を取り組みを取り入れた個別支援計画に沿って支援を提供する。多職種、地域、行政、相談事業所と連携し、より良い支援ができるよう向上を目指す。						
営業時間		9 時	0 分から	18 時	0 分まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	保護者、かかりつけ医、他事業所との情報共有を行い、日々の健康観察を行う。生活リズム、食事、排泄等の様子を把握し安全に医療的ケア、支援を行う。						
	運動・感覚	OTによるリハビリ計画をもとにマッサージ、体操、感触遊びや音楽遊び等を取り入れた活動を行う。活動を通していろいろな刺激の経験を重ね好きな遊びをみつけられるようにする。散歩をして季節の風や匂い、音に触れ楽しめるようにする。						
	認知・行動	成長過程に合わせて1日のスケジュールや季節の変化を感じることができるよう朝礼、挨拶、活動、帰りの会等を行う。色や物の形、感触を見たり触れることで視覚や指先の感覚を刺激し成長を促す遊びを取り入れる。						
	言語 コミュニケーション	個々の意思疎通の手段を模索し、子どもの「伝わった」という成功体験を重ね人と関わる楽しさや喜びを感じられるよう関わる。甘えたい、のんびりしたい、発散したい等、子どもの表情や行動からのサインを見逃さず、今の気持ちに寄り添えるよう支援する。						
	人間関係 社会性	職員、他児と一緒に活動をしたり体験をすることで集団の中で一体感を感じられるよう活動を工夫する。地域での行事への参加、散歩中の挨拶等で保護者や施設職員以外の大人と関わり社会性を育めるよう活動を行う。						
家族支援		送迎時の申し送り、コミュニケーションを大切にし常に必要な情報提供、支援がなにか、個別支援計画が保護者の意向と相違がないかを確認する。相談員、他事業所と連携し一貫した支援が提供できるよう協力する。			移行支援	就学時に区職員や小学校の教員・看護師との面談、医療的ケアの見学、指導、情報共有をしています。安心して就学できるよう、保護者・学校職員・施設職員で連携をとっています。		
地域支援・地域連携		行政の会議、研修に参加する。町会、近隣の医療機関や公共施設への定期的な挨拶や災害時等の協力依頼をする。			職員の質の向上	緊急時における対応、非常時災害対応、虐待防止への認識確認、感染症予防及びまん延の防止への対策、身体拘束の禁止対策、喀痰吸引研修(3号・2号研修)等のキャリアアップへのへの助成		
主な行事等		季節の行事(お誕生日会・お花見・七夕・夏祭り・紅葉散歩・クリスマス・初詣)						